

わたしのまちの健康プロフィール(豊肥版)

1. 管内の概要

【作成元】平成27年4月

大分県豊肥保健所

〒879-7131 大分県豊後大野市三重町市場934番地2

TEL 0974-22-0162/FAX 0974-22-7580

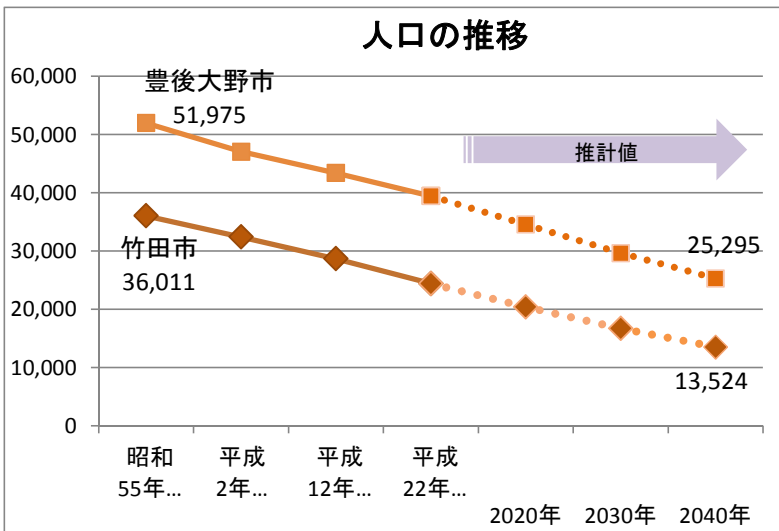
e-mail a12086@pref.oita.lg.jp



人口	管内 60,153 人 (対前年923人減)
	竹田市 22,796 人
	豊後大野市 37,357 人
世帯数	管内 24,285 世帯 (対前年75世帯減)
	竹田市 9,461 世帯
	豊後大野市 14,824 世帯
高齢化率	管内 41.4 % (対前年1.1%増)
	竹田市 43.6 %
	豊後大野市 40.1 %
	大分県 29.6 %

資料: 大分県統計調査課「推計人口」(平成26年10月1日現在)

(1) 人口



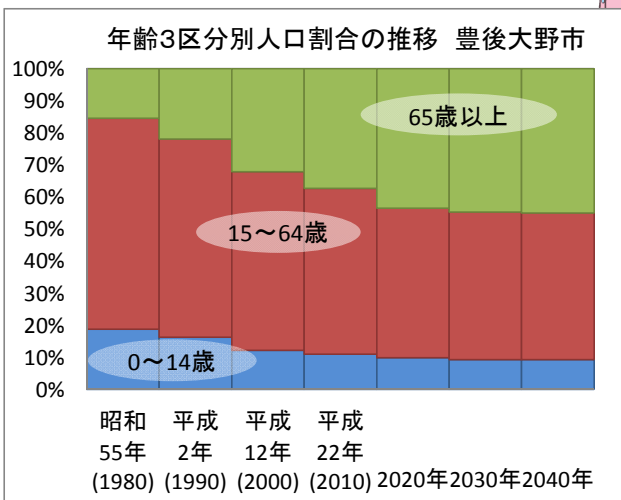
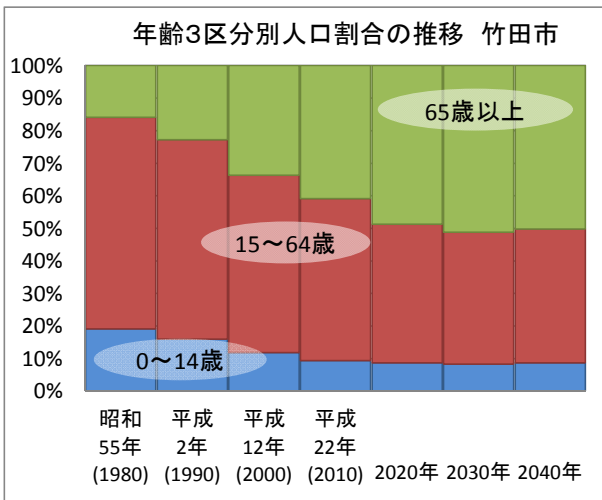
人口は年々減少し、今後も、減少すると予想されています。

年齢3区分別人口割合をみると、0～14歳は減り、65歳以上は増え、少子高齢化が進んでいます。

平成26年の高齢化率は、竹田市43.6% (県内1位) 豊後大野市40.1% (県内3位) となっています。

また、支え手世代の15～64歳も徐々に減っています。

子どもやお年寄りを地域全体で支える仕組みが必要です。



資料: 1980年～2007年 総務省統計局「国勢調査」

2020年～2040年 国立社会保障・人口問題研究所「日本の市区町村別将来推計人口」(平成25年3月推計)

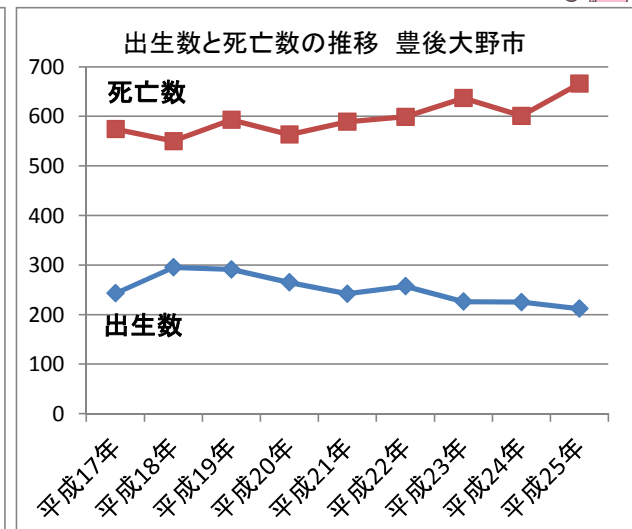
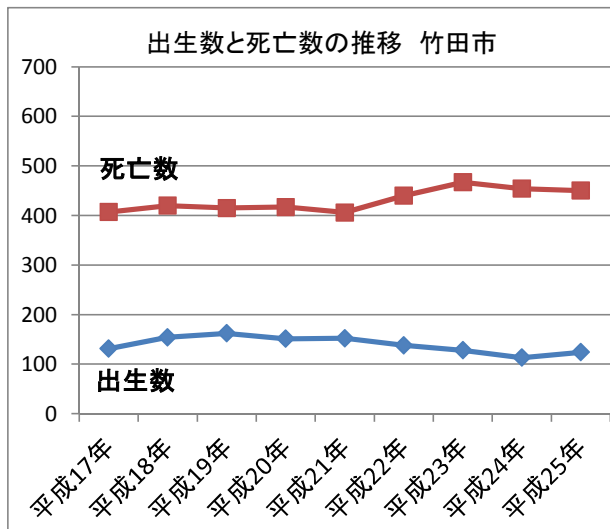
(2) 人口動態

平成25年	生まれる赤ちゃん【出生】			亡くなる人【死亡】		
	出生数 (実数)	出生率 (人口千対)	(再掲) 出生数 2,500g 未満	合計特殊 出生率※	死亡数 (実数)	死亡率 (人口千対)
大分県	9,605	8.2	892	1.56	13,874	11.9
竹田市	124	5.4	15	1.63	450	19.5
豊後大野市	212	5.6	11	1.53	666	17.6

資料：厚生労働省「人口動態統計」

各市の合計特殊出生率は県福祉保健企画課調べ(平成21年～25年の平均値)

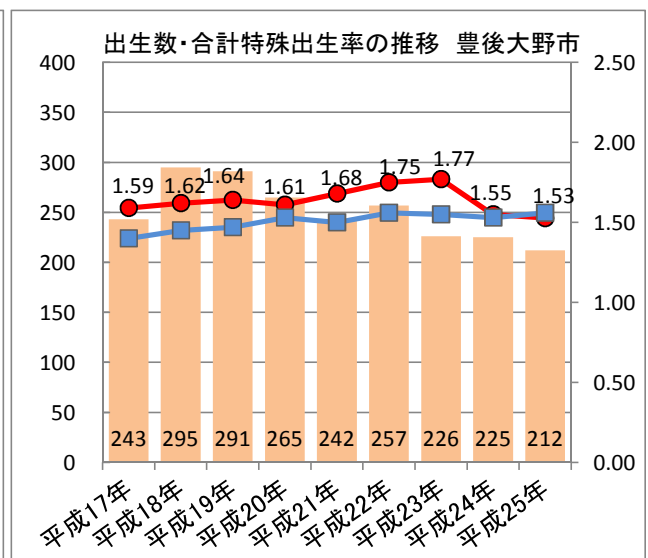
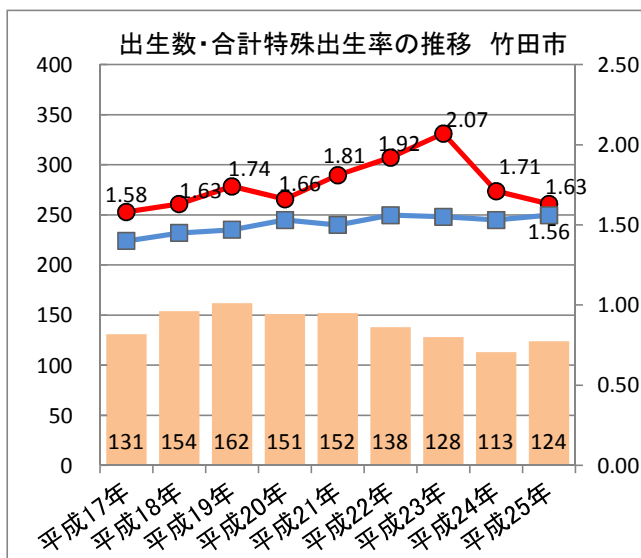
竹田市、豊後大野市ともに、県に比べ、人口千人あたりの出生率が低く、死亡率が高くなっています。また、死亡数が出生数を上回り、自然減の状況が続いています。



◆ 出生の状況

合計特殊出生率は、1人の女性が一生の間に生む子どもの数をあらわす指標で、人口を維持するためには、2.07以上が必要です。

管内の合計特殊出生率は県よりも概ね高い値で推移していますが、出生数は減少傾向です。平成25年の合計特殊出生率は、竹田市1.63（県内9位）、豊後大野市1.53（県内14位）となっています。



出生数

合計特殊出生率【市】

合計特殊出生率【県】

◆ 死亡の状況

管内の死因別死亡数は、悪性新生物、心疾患、脳血管疾患、肺炎が上位4位までを占めています。高齢化の影響を反映し、平成25年は、肺炎が竹田市で1位となり、豊後大野市でも3位となっています。

死亡の状況は、年齢構成に影響されるので、年齢構成の差を取り除いた「標準化死亡比」を用いて比較すると、竹田市では男女の肺炎、豊後大野市では男性の自殺が統計的にも高くなっています。

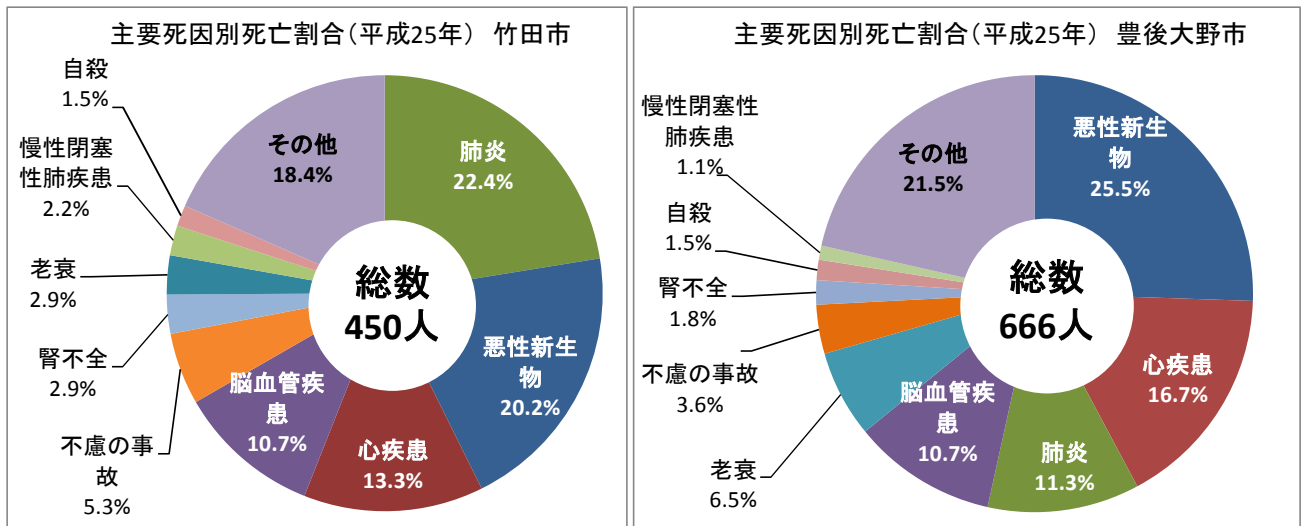
標準化死亡比は、全国を100として、100より大きい時は、全国より悪いということになります。



主要死因別死亡数・死亡率（人口10万対）

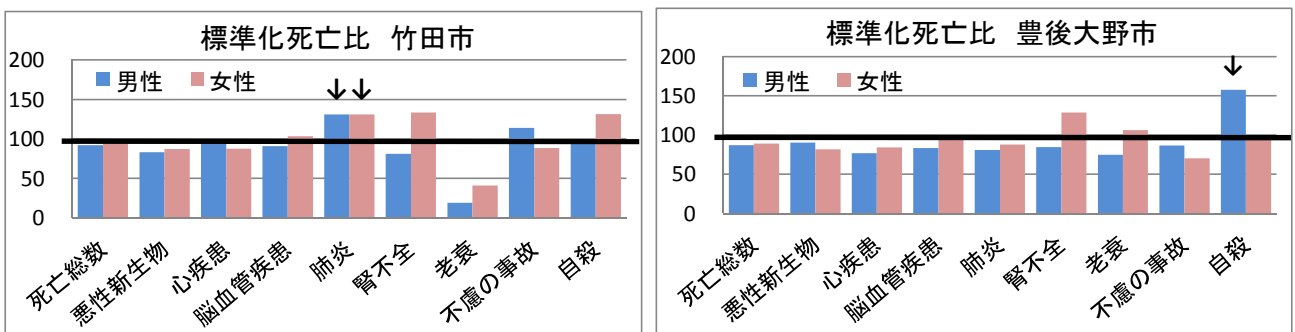
死因	大分県		竹田市		豊後大野市	
	率	実数	率	実数	率	実数
死亡総数	1185.8	450	1953.3	666	1763.4	666
悪性新生物	307.0	91	395.0	170	450.1	170
心疾患	174.0	60	260.4	111	293.9	111
脳血管疾患	116.3	48	208.4	71	188.0	71
肺炎	125.4	101	438.4	75	198.6	75
腎不全	22.4	13	56.4	12	31.8	12
老衰	61.2	13	56.4	43	113.9	43
不慮の事故	44.4	24	104.2	24	63.5	24
慢性閉塞性肺疾患	18.5	10	43.4	7	18.5	7
自殺	21.8	7	30.4	10	26.5	10

資料：平成25年人口動態調査都道府県標準結果（県福祉保健部）



主要死因別死亡率（人口10万対） 上位5疾患

	1位	2位	3位	4位	5位
竹田市	肺炎	悪性新生物	心疾患	脳血管疾患	不慮の事故
平成25年	肺炎	悪性新生物	心疾患	脳血管疾患	不慮の事故
平成24年	悪性新生物	心疾患	肺炎	脳血管疾患	不慮の事故
平成23年	悪性新生物	心疾患	肺炎	脳血管疾患	不慮の事故
豊後大野市	悪性新生物	心疾患	肺炎	脳血管疾患	老衰
平成25年	悪性新生物	心疾患	肺炎	脳血管疾患	老衰
平成24年	悪性新生物	心疾患	脳血管疾患	肺炎	老衰
平成23年	悪性新生物	心疾患	肺炎	脳血管疾患	老衰



資料：大分県健康指標計算システム（県福祉保健企画課）H21～25年統計

(3) 平均寿命と健康寿命(市町村別)



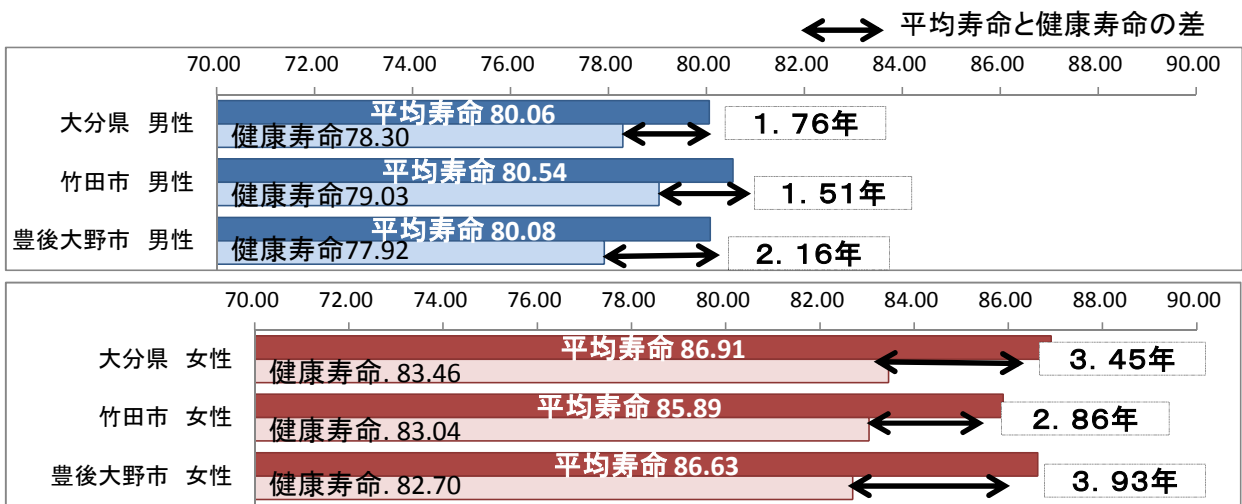
「平均寿命」は、0歳の子どもの何年生きられるかという期待値を表したもので、「健康寿命」は、あと何年、自立して健康に生きられるかを測る指標です。「平均寿命と健康寿命の差」は、健康上の問題で日常生活動作に制限がある期間を意味します。

管内の平均寿命と健康寿命の差をみると、男性で約1.5～2歳、女性で約3～4歳で、女性の方が男性より約1歳長くなっています。

健康寿命と平均寿命の差を短縮するためには、若い頃からの健康的な生活習慣や高齢者の介護予防などが大切です。

平均寿命も健康寿命も延ばして、元気で長寿な地域No.1を目指しましょう

※「健康寿命」は、健康の定義により異なり、大分県健康指標計算システムでは、「介護保険制度による要介護2以上に認定されていなければ健康」と定義し健康寿命を計算しています。



資料:大分県健康指標計算システム(県福祉保健企画課)H21～25年統計

※ただし、県の平均寿命については都道府県別生命表(平成22年度都道府県別生命表:平成25年2月28日公表)から引用

健康寿命ランキング

